

陳情の

審議結果

第4回定例会における陳情の審議結果は、次のとおりです。()内の数字は年です。

採択

(25)第8号陳情 「容器包装リサイクル法を改正し、発生抑制と再使用を促進するための法律の制定を求める意見書」の提出を求めることについて

不採択

(25)第9号陳情 コミュニティバス「なかのん」の復活について
(25)第10号陳情 なかの区報「アンテナ」欄の拡充について

継続審査

《区民委員会付託》
(25)第11号陳情 介護保険制度の要支援1・要支援2を介護保険から外さない様に、政府に意見書を提出することについて
《建設委員会付託》
(24)第16号陳情 警察大

《議会運営委員会付託》
(25)第7号陳情 中野区議会政務活動費に関する陳情書

陳情に対する討論

コミュニティバス「なかのん」の復活について

賛成討論
金子 洋 (共産)
(審議結果 不採択)

閉会中の委員会の動き

厚生委員会

10/31 報告5件を聴取

建設委員会

11/7 報告3件を聴取

子ども文教委員会

10/18 報告2件を聴取

中野区教育委員会教育委員との懇談会を実施

11/6 報告3件を聴取

緑野小学校及びキッズ・プラザ緑野を視察

中野駅周辺地区等整備特別委員会

12/6 報告4件を聴取

清水建設株式会社を視察

議会運営委員会

11/8 第4回定例会の日程などを協議

11/15 第4回定例会の招集日の確認や日程などを協議



第4回定例会 可決した 意見書

容器包装リサイクル法を改正し、発生抑制と再使用を促進するための法律の制定を求める意見書

容器包装リサイクル法(「容器包装に係る分別収集及び再商品化の促進等に関する法律」)は、リサイクルのための分別収集・選別保管を税負担で行うことになっていて、上位法である循環型社会形成推進基本法の3Rの優先順位に反して、リサイクル優先に偏っています。

一方、家庭から出されるごみ総排出量の減量は不十分で、環境によりリユース容器が激減し、リサイクルに適さない容器包装が未だに使われているのが社会の実態です。

根本的な問題は、自治体が税負担で容器包装を分別収集しているため、リサイクルに必要な総費用のうち約8割が製品価格に内部化されていないことにある

今日、気候変動防止の観点からも、資源の無駄遣いによる環境負荷を減らすことは急務であり、デポジット制度の導入やリサイクル費用に係る事業者負担の増など、事業者責任の強化が不可欠となっています。

よって、中野区議会は、国会及び政府に対し、容器包装リサイクル法を改正し、発生抑制と再使用を促進するための法律を制定することを強く求めます。

衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、財務大臣、厚生労働大臣、農林水産大臣、経済産業大臣、環境大臣、内閣府特命担当大臣(消費者及び食品安全)あ

10月1日に決定した税制改正大綱には企業減税が盛り込まれていますが、これが賃上げなど景気浮揚に向けた動きとなるかどうかは、企業自身の判断に委ねられ、内部留保にとどまる懸念も拭えません。

また、同じく税制改正大綱の中で「所得拡大促進税制」の要件緩和方針が決定しましたが、さらなる支援策として、最低賃金の引上げに取り組み企業への助成金として、中小企業の最低賃金引上げ支援対策費補助

す。このため、容器包装を選択する事業者には、真剣に発生抑制や環境配慮設計に取組もうとするインセンティブ(誘因)が働かず、

ごみを減らそうと努力している市民には、負担のあり方について不公平感が高まっています。

今日、気候変動防止の観点からも、資源の無駄遣いによる環境負荷を減らすことは急務であり、デポジット制度の導入やリサイクル費用に係る事業者負担の増など、事業者責任の強化が不可欠となっています。

よって、中野区議会は、国会及び政府に対し、容器包装リサイクル法を改正し、発生抑制と再使用を促進するための法律を制定することを強く求めます。

衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、財務大臣、厚生労働大臣、農林水産大臣、経済産業大臣、環境大臣、内閣府特命担当大臣(消費者及び食品安全)あ

10月1日に決定した税制改正大綱には企業減税が盛り込まれていますが、これが賃上げなど景気浮揚に向けた動きとなるかどうかは、企業自身の判断に委ねられ、内部留保にとどまる懸念も拭えません。

また、同じく税制改正大綱の中で「所得拡大促進税制」の要件緩和方針が決定しましたが、さらなる支援策として、最低賃金の引上げに取り組み企業への助成金として、中小企業の最低賃金引上げ支援対策費補助

金(業務改善助成金)の拡充を図ることや、業界を挙げた賃金底上げの環境整備を支援する助成金(業種別中小企業団体助成金)などの拡充を図ることも検討すべきと考えます。

そこで、9月に始まった政府、労働者、企業経営者の各代表による「政労使会議」では、賃金の引上げが経済成長に必要な不可欠との認識を労使間で共有し、企業が賃金を引上げしやす

月9月期のGDP成長率(季節調整済前期比)は、1次速報値で、実質0.5%(年率1.9%)、名目0.4%(年率1.6%)と実質、名目ともに4四半期連続のプラス成長となりました。4月6月期に比べると一服感がありますが、

全体の景気状況としては上向きのトレンドには変わりないといえます。実体経済の現状を示す多くの指標が改善し、企業の景況感が上向いている一方で、賃金上昇を実感する国民は少なく、賃上げ要請が高まっています。

「アベノミクス」による景気回復の兆しから、実感が伴う景気回復を実現するためにも、減税等による業績転換から得た収益を確実に賃金上昇に反映させるための賃金の配分に関する仕組み作りもポイントといえます。

よって、政府におかれては、実効的な賃上げに結びつくような施策を講じるとともに、具体的な道筋を示すことを求めます。

内閣総理大臣、財務大臣、厚生労働大臣、経済産業大臣あて

中野区議会では平成25年第1回定例会から区議会正面玄関等に「中野区議会会期中」の横断幕を掲示して、定例会の開会を区民の皆様にお知らせしています。ぜひ傍聴にお越しください。

今後の議会日程
現在予定されている議会日程は、次のとおりです。
●第1回定例会(予定)
2月17日~3月25日

今度の議会日程
●閉会中の委員会
総務委員会 1月27日
区民委員会 2月6日
厚生委員会 1月23日
建設委員会 2月6日
子ども文教委員会 1月27日

中野駅周辺地区等整備特別委員会 1月31日
震災対策特別委員会 2月6日
地域支えあい推進特別委員会 2月7日
議会運営委員会 2月4日

議会日程は変更されることがあります。詳しくは、中野区議会ホームページまたは区議会事務局へ。

意見の分かれた案件 (第4回定例会)

[○:賛成 ×:反対]

Table with columns: 件名, 会派名等(議員数), 自民(13), 公明(9), 共産(6), 民主(4), みんな(2), 無所属(7), 結果. Rows include: 区長提出議案, 指定管理者の指定について, 中野区職員の給与に関する条例の一部を改正する条例, 中野区立幼稚園教育職員の給与に関する条例の一部を改正する条例, 同意, 中野区教育委員会委員任命の同意について, 陳情, 第9号陳情 コミュニティバス「なかのん」の復活について, 第10号陳情 なかの区報「アンテナ」欄の拡充について.

※会派等の略称 [自民:自由民主党議員団、公明:公明党議員団、共産:日本共産党議員団、民主:中野区議会民主党議員団、みんな:みんなの党、無所属:無所属議員]
議員数は議長を除く。無所属議員については、会派と同様の扱いで掲載しています。

「会期中」をお知らせしています

中野区議会では平成25年第1回定例会から区議会正面玄関等に「中野区議会会期中」の横断幕を掲示して、定例会の開会を区民の皆様にお知らせしています。ぜひ傍聴にお越しください。

